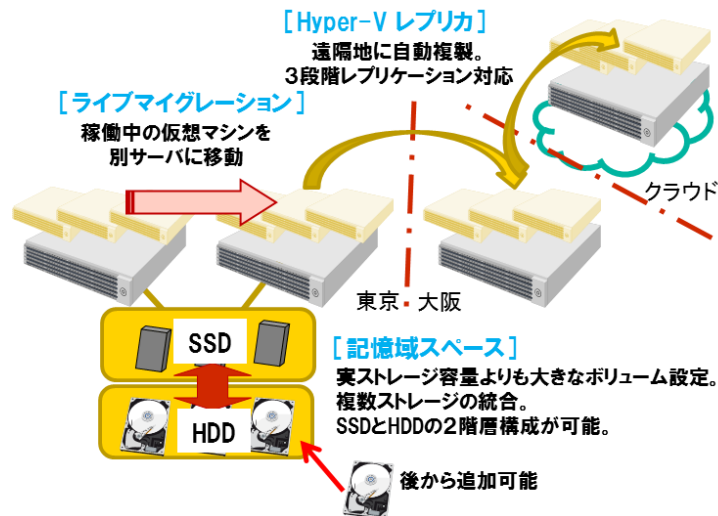


Windows Server 2012 R2 / 2012

Windows Server® 2012 R2 / 2012 は、あらゆる規模や用途に最適なプラットフォームを提供します。



機能の詳細は、マイクロソフト社 Web サイトをご覧ください。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/cloud-platform/windows-server-comparison>

なお、本項内に出てくる「Windows Server 2012」という表記には、特に断りがない限り、Windows Server 2012 R2 を含みます。

製品体系

Windows Server 2012 の各エディションの位置づけと諸元は、以下のとおりです。

※Windows Server 2012 では、Standard と Datacenter とで、機能や諸元の差異はありません。

エディション	アーキ テクチャ	最大 論理プロセッサ数*1	最大メモ リ容量*1	主な機能
Standard	64bit (x64)	非仮想化時: 640	4TB	•Hyper-V •IIS •WSFC •NLB •Active Directory
Datacenter		Hyper-V 使用時: 320		
Foundation*2		640	32GB	•IIS •Active Directory*3

*1: ここに記載の値は OS としての値です。実際の導入時には、ハードウェアの諸元などもご確認ください。

*2: Foundation の最大利用者数は 15 人です。16 人以上の環境では利用できません。

*3: 既存の Active Directory ドメインへの追加はできません。

*4: 上記以外に「Essential」のエディションがありますが、NEC では販売しておりません。

★Windows Server 2012 に対するハードウェア／ソフトウェアの対応状況につきましては、当該製品のシステム構成ガイドや価格表、以下のサイト（及びそのリンク先）などでご確認ください。

<http://jpn.nec.com/windowsserver/2012/hw.html>

<http://jpn.nec.com/windowsserver/2012/sw.html>

ライセンス体系

「Windows Server 2016 からのダウングレードサービス付き製品」をご購入の場合、
ライセンス体系や定義は Windows Server 2016 に従います。
なお Windows Server 2016 のライセンスの考え方は Windows Server 2019 と同じですので、
詳細は「Windows Server 2019」のシステム構成ガイドでご確認ください。

主要製品ラインナップ

OS 本体

・Windows Server 2016 からのダウングレード製品 (OEM 版) ※下記以外に1年保守付き製品もあります。

【重要】

- ・本製品をご購入の場合、ライセンス体系や定義は Windows Server 2016 に従います。ライセンスの考え方は Windows Server 2019 と同じですので、詳細は「Windows Server 2019」のシステム構成ガイドでご確認ください。
- ・製品をご購入いただく際には、事前にお客様にて 次の Web サイトの内容に同意していただく必要があります。
<http://jpn.nec.com/windowsserver/2016/down.html>

型名	製品名	希望小売 価格(円)	月額標準サ ポート料金 (円)
UL1902-00D4	Windows Server 2016 Standard (16Core)(Windows Server 2012 R2 Standard ダウングレードサービス付き)	オープン価格	6,800
UL1902-01D4	Windows Server 2016 Datacenter (16Core)(Windows Server 2012 R2 Datacenter ダウングレードサービス付き)	オープン価格	6,800
UL1902-00D3	Windows Server 2016 Standard (16Core)(Windows Server 2012 Standard ダウングレードサービス付き)	オープン価格	6,800

- ・本製品は、Windows Server 2016 のライセンス(16Core)に、該当バージョン・エディションへのダウングレード媒体・キーとインストールサービスを付与した製品です。(該当しないバージョン/エディションの媒体・キーは付いていません。)
- ・コアライセンス数が不足する場合は、「Windows Server 2016 追加ライセンス」を必要数追加してください。
- ・本製品には CAL が付いていません。CAL をお持ちでない場合は、別途ご購入ください。
- ・上記型番でサポート契約いただく場合、また、本型番でサポート契約いただく場合、サポート対象は **OS 環境(OS イメージ)1 つ分のみとなります**。サーバ仮想化などで OS 環境を複数利用する場合は、サポート契約の追加が必要です。
- ・Windows Server 2016 の保守は上記製品の対象に含みません(ダウングレード後の OS バージョン/エディションのみが保守対象です)。Windows Server 2016 をご利用の場合は、そのバージョンに適合する保守契約をご締結ください。

・仮想環境用セット (OEM 版)

Windows Server 2016 Datacenter (16Core)に、ダウングレード用インストール媒体(Windows Server 2012 R2 / 2012)や1年保守(1 ホスト OS+10 ゲスト OS 分)をセットにした「仮想環境用セット」もご用意しています。詳細は、「Windows Server 2016」のシステム構成ガイドをご覧ください。

クライアントアクセスライセンス (CAL)

クライアントアクセスライセンス (CAL) および リモートデスクトップサービス クライアントアクセスライセンス (RDS CAL)につきましては、Windows Server 2019 または Windows Server 2016 の CAL および RDS CAL をご購入ください。

(Windows Server 2016 以降 の CAL や RDS CAL にて、Windows Server 2012 R2 以前のバージョンの OS を利用できます。)

Windows Server 2012 ご購入上の注意点

以下の項目について、Windows Server 2019 と同じです。「Windows Server 2019」のシステム構成ガイドをご覧ください。

- ・OEM 版 OS のご購入について
- ・Windows Server のインストールについて
- ・インストール媒体の流用について
- ・サービスプロバイダでのご利用について
- ・PP・サポートサービスの考え方について